



陶芸の森御膳



陶芸の森特別御膳



釜めし御膳



益子御膳

益子焼

益子焼の始まりは江戸時代末期。

茨城県笠間市で修行をした大塚啓三郎氏が益子に窯を構えた事から始ったと言われています。良質な陶土、都心が近かった事などが好機となり、他産地に比べ後発の窯業地ではありながら水甕や土瓶など日用雑器の産地として発展を遂げていきます。

1924年、後の人間国宝、濱田庄司が益子に移住してきます。それは時代の変化とともに陶製の雑器の需要が減っていく中で益子にとっての転機となります。海外での経験や独自の制作スタイル、生活習慣をもつ濱田氏の存在は益子の陶工達に大きな影響を与えています。濱田氏が柳宗悦氏らと推進していた「民藝運動」の影響もあり、その頃から益子焼は日用雑器としてだけでなく、美術品としての側面を持つようになっていきます。それと同時にいわゆる「作家」という立ち位置が益子の中に確立し始め、全国各地から益子に移住する個人の作り手が増えていくこととなります。

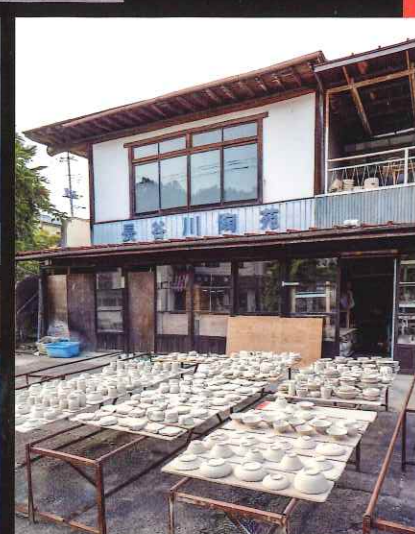
現在、益子の窯元(作家)は300軒以上と言われています。他産地には無い益子の魅力、それは益子で健やかに暮らす作り手とそこから生み出される作品の多様性だと言えます。伝統的な益子焼の技法で作り出される器から独自のスタイルで作り出される作品まで。それらが混在して存在する状況、その状況が発する魅力。それが益子焼の最大の特徴です。



和風御膳

併設のお食事処

四季折々の新鮮な地元野菜を使用した、こだわりの食事を益子焼の器で。



明治22年創業
益子焼と歩み続けた
百年の歴史

益子焼窯元 長谷川陶苑
陶芸の森

〒321-4217 栃木県芳賀郡益子町益子 4240
Tel | 0285-72-6161 (代) Fax | 0285-72-0929
mail | info@hasegawatoen.co.jp
http://www.hasegawatoen.co.jp

益子の主なイベント

- 春
- お花見…安善寺・光明寺・小宅古墳群(3月末～4月上旬)
 - 益子春の陶器市(4月下旬～5月上旬※GW期間中)
 - あじさい祭(6/24～7/25)
 - 茅の輪くぐり(6月最終土曜日)
 - 献花祭(6/24)
 - ブルーベリー狩り(6月中旬～8月)

- 夏
- 祇園祭(7/23～25)
▶ 手筒花火(7/23)・御神酒頂戴式(7/24)
 - 益子夜市(8月中旬)
 - ひまわり祭(8月中旬～下旬)
 - 梨狩り(8月中旬～10月上旬)
 - やまゆり(7月中旬～下旬)

- 秋
- りんご狩り・ぶどう狩り・いも掘り(9月～10月)
 - 益子秋の陶器市(11月上旬)
 - そばの花(9月上旬～10月上旬)
 - コスモス祭(10月上旬～中旬)
 - 里山の紅葉(11月中旬～下旬)

- 冬
- いちご狩り(12月上旬～5月)
 - トレラン益子(12月上旬)
 - 益子焼初売り(1/2～6頃)



益子焼の出来るまで

陶器が出来上がるまでには多くの時間と労力がかかります。



1.土作り
陶土を荒練り・菊練りして、粘土の堅さを整えると同時に、中の空気を取り除き、成形しやすい状態にします。



2.成形
電動ロクロ、蹴ロクロ、手びねりなどの技法で形を作っていきます。型を使った成形もあります。



3.仕上げ・乾燥
成形後、化粧泥や装飾などを施し、素焼きが行える状態で水分を抜き、乾燥させます。



4.素焼き
本焼き前に、700～800℃の低温で素焼きをします。これは、釉薬や絵付けをやすくし、扱いやすくするためにしています。



5.釉掛け・絵付け
陶器の表面をガラス質の膜で覆うために釉薬を施します。益子焼には伝統釉と呼ばれるものもあります。絵付け(下絵)もこの段階で描きます。



6.焼成
釉掛けした素地を窯に入れて1250～1300℃で焼き上げます。昔ながらの登り窯や灯油、ガス、電気と使われる窯はつくり手によって様々です。



7.窯出し
火を止めてから数日後、窯の中がしっかりと冷めるのを待って、窯を開けて作品を取り出します。窯の大きさにもよりますが、成形から窯出しまで通常1～2ヶ月ほどかかります。



周辺MAP

益子までのアクセス

【お車をご利用の場合】
▶ 東北自動車道栃木都賀JCT→北関東自動車道真岡IC→国道294号線、または121号線で益子まで。ICより約25分。
▶ 常磐自動車道友部JCT→北関東自動車道桜川筑西IC→県道41号線で益子まで。ICより約20分。

【鉄道をご利用の場合】
▶ 東北新幹線のご利用
東北新幹線で小山駅まで。小山で水戸線に乗り換え下館駅まで約26分。下館で真岡鐵道に乗り換え約45分で益子駅着。
▶ 東北本線(JR宇都宮線)のご利用
宇都宮線(または宇都宮線直通湘南新宿ライン)で小山駅まで。小山で水戸線に乗り換え下館駅まで約26分。下館で真岡鐵道に乗り換え約45分で益子駅着。
▶ つくばエクスプレスのご利用
つくばエクスプレスで守谷駅まで。守谷で関東鉄道常総線に乗り換え下館駅まで約62分。下館で真岡鐵道に乗り換え約45分で益子駅着。

【高速バスご利用の場合】
▶ 関東やきものライナー
秋葉原～笠間～益子
秋葉原から益子まで最短で2時間30分



長谷川陶苑 沿革
明治22年(1889年) 創業
昭和45年 長谷川製陶所設立
昭和55年 陶芸の森 長谷川陶苑に変更



直営のショップでお買い物



伝統的な技法を用いた飾り皿などの民芸品、素朴な風合いの器など、他ではなかなか手に入らないような作品が数多く揃っています。ほっこり可愛い器や小物もあります。

益子焼 陶芸体験

あなたもオリジナル作品にチャレンジしてみませんか?初めての方やお子様でも気軽に楽しく体験できます。団体様向けのプログラムもご用意しております。校外学習等にもどうぞ。



絵付けコース
完成まで約1ヶ月 体験時間約30分
湯呑 ¥600～



手びねり成形コース
完成まで約2ヶ月 体験時間約60分
¥1,850/1人～



ロクロ成形コース
完成まで約2～3ヶ月 体験時間約60分
¥4,000～



出張陶芸教室も承っております。詳しくはお問い合わせください。

益子焼窯元 長谷川陶苑 〒321-4217 栃木県芳賀郡益子町益子 4240 営業時間:9:00～17:00
陶芸の森 Tel | 0285-72-6161 Fax | 0285-72-0929 www.hasegawatoen.co.jp